



# 流通科学大学サッカー部

アン美シャス フットボール

**HANDBOOK**  
**2026**



## このハンドブックについて)

本書は、本学サッカー部の理念・方針・活動・規律を共有するためのものである

主体性と自由は、責任と規律によって支えられる

部員一人ひとりが、自ら考え、選択し、行動する「主人公」である



# *I. ビジョン (Why)*



# 1. Mission

- 個性と主体性を尊重し、フットボールを通して競技力と人間力の向上を図る。
- 失敗を学びに変えながら挑戦を重ね、社会に貢献できる人材を育成する。



## 2. Value (大切にする価値観)

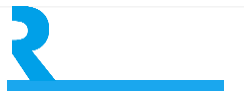
- 型にはめない
- 主体的に考え、行動する
- 失敗を「知の失敗」と捉える
- 継続的な挑戦と改善を重んじる



### 3. Vision（目指す将来像）

#### 中長期的なチームの姿

- 関西学生リーグにおいて存在感のあるチーム
- 学内・地域・社会から愛し愛されるクラブ
- フットボールを通して人を育てる文化が根付いた集団





## II. 指導・運営方針 (How)



# 1. 活動方針

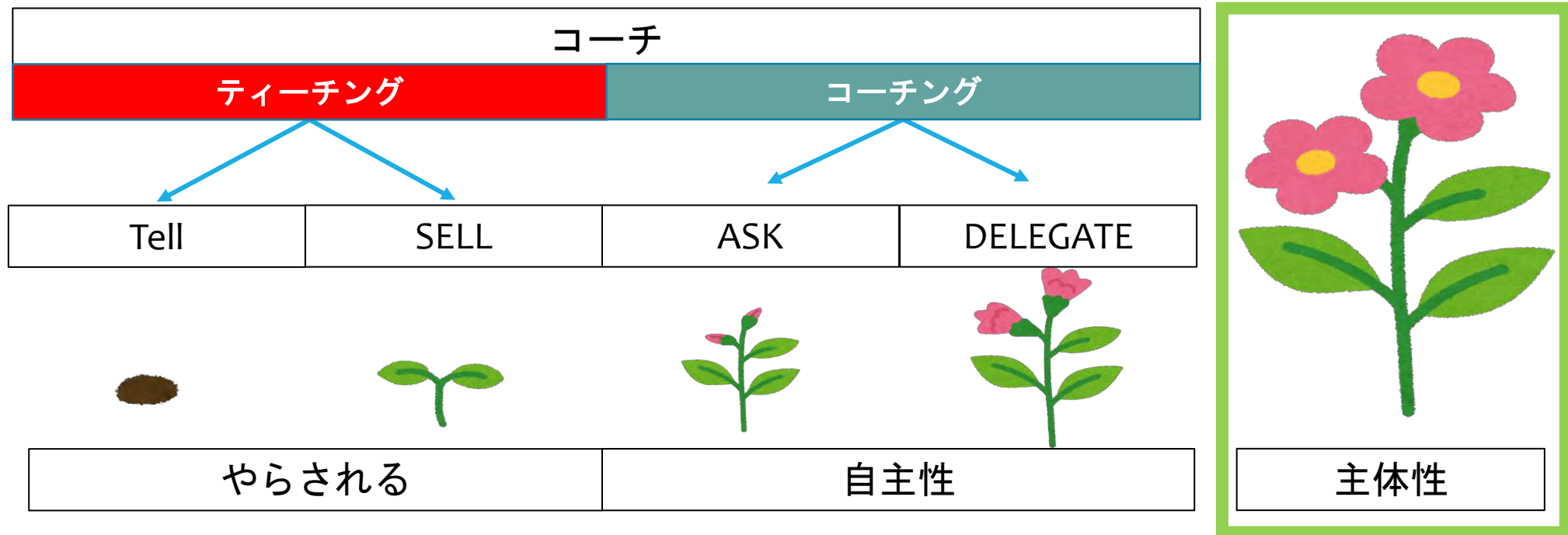
## 『厳しく・激しく・楽しく』

本学サッカー部は、サッカーを心から楽しみつつ、勝利の追求を重視します。「楽しむ」という概念は、日本では笑顔でのプレーと捉えられがちですが、欧米では主体的な取り組みや仲間との協働によって得られる充実感を指します。私たちはその後者の価値観を踏まえ、フェアな精神を育み、優れた相手との真剣勝負を楽しむ姿勢を大切にします。

また、勝利のみを目的とする勝利至上主義ではなく、勝利を追求する過程において努力を惜しまず、創意工夫を重ねる姿勢を重視します。掲げた活動方針のもと、厳しく・激しくトレーニングに取り組み、主体的に行動し、強い相手に挑むことそのものの楽しさを追求していきます。

## 2. 指導方針

### 『主体性を引き出す4つのアプローチ』

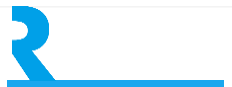




## 3-①. 目指すフットボール

### 『アン美シヤス フットボール』

- ・私たちは、美しいフットボールの実現を目指します。その「美しさ」は、日々の向上心と継続的な粘り強さによって支えられます。





## 3-②. 目指すフットボール

### スポーツで美を追求する理由

自己活動  
(楽しい!)



他者と比べる活動  
(負けたくない!)

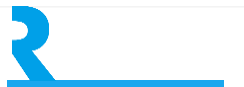


美しさを昇華  
(もっと上達したい!)



美的探究  
(内在的価値の追求)  
(Kretchmar,R.S.1994)

### スポーツ活動の向上プロセス





## 4. 2026シーズンスローガン

### 即興性

- ・2026年度シーズンは、2部復帰を見据え、「即興性」を重要な理念として掲げます。即興性とは、多様な選択肢の中から状況に応じた最適な判断を瞬時に下す能力であり、その基盤には積み重ねた鍛錬が不可欠です。柔軟な判断と創造的なプレーこそが、アン美シャスフットボールの実現をさらに後押しするものと考えています。



## Ⅲ. 具体的活動内容 (What)



# 1. F1GP活動（人間力育成）

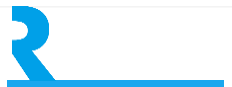
**F**：フットボール

**+1**：フットボール以外に1つ成果を上げる

**G**：学生時代に力を入れる（ガクチカ）

**P**：パーソナリティの向上

クラブだけでなく、実社会につながる何らかの成果を一つ挙げることを重視しています。学生生活の中で何に関心を持ち、どのような挑戦を行ったかは、今後の人生において重要な意味を持ちます。また、F1GPでの取り組みは、人格形成に直結する重要なプロセスでもあります。





## 2. 学園祭での企業とのコラボ（社会連携）



学園祭で販売するパンについて、企画、価格決定、仕入れ、販売、決算まで実施しました。学生主体で活動する中で、見事模擬店コンテストで準優勝しました。

# 3. 学生チャレンジプロジェクト

最優秀賞・学園祭展示賞  
W受賞



各所属ゼミ、サッカー部で大学企画「学生チャレンジプログラム」に毎年参加しています。

## 4. 学生アシスト



地域の子どもたちやスポンサー企業とのフットサルを通じた交流会を企画しました。



## 5. 年賀状作成による活動報告



お世話になっているスポンサー企業や高校時代の恩師に毎年活動報告を年賀状を通して行います。

## 6. 継続的なライフスキルプログラムの実施

- リフレクション
- 考える力
- 最善の努力
- 失敗の挽回力
- コミュニケーションスキル
- 礼儀・マナー
- 感謝する心
- 目標設定スキル
- ストレスマネジメントスキル
- フェアプレー（倫理観と公平性）



アスリートに求められるライフスキル（島本ほか，2013）

経験を通して向上できるスキルに着目し、継続的にスキルの向上に励みます。



## 7. 半期に1回の個別面談、活動ふり返り

- 成績表の提出
- 目標設定シート
- 半期振りかえりレポート
- 進路相談

成績表、目標設定シートをもとに半期に一度1対1の個別面談を全部員実施します。  
学修面、就職、サッカーの活動について考えを共有します。



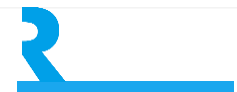
# *IV. 組織体制*



# 1. 組織図2026



GM,CEO,主将、副主将、各部署の部長が集まり活動報告、提案、予定の確認を行う





# V. 部員心得



# 1. 部員心得 I

『己に克ち 礼に復る』  
自分の欲望に打ちかって人間として守るべき  
正しい道に従って行動すること。

## ◆ 集合時間

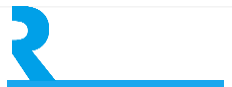
- ・ 余裕をもって行動すること。ギリギリに来ることのないように。  
これは道具や水の準備もすべて終わってさらに余裕を持てる時間帯を指す。

## ◆ 服装・身なり

- ・ 全員チーム指定のウェアでトレーニングすること。
- ・ 学生らしい身なりで行動すること（常に就職活動できる状態であることとする）
- ・ 遅刻・欠席の連絡の徹底（社会で通用しない・言語道断）
- ・ 休部制度は設けない。（特別な事情により再入部する際は入部金が発生する。）

## ◆ 学業

- ・ 4年間での卒業は最低目標である。前期・後期最低各16単位以上をとること。半期で16単位未満の場合は次の半期間の活動停止とする。また、16単位以上でも各セメスターを下回っている場合は、上回るまで活動停止とする。1年生は前期のみ20単位以上を活動条件とする。学生生活において何を優先しなければならないのかをしっかりと考えること。そして、卒業後何をするのか、社会に出て自分がこれからどう生きていくのか将来のビジョンを自分で探していかなければならない。そのために周りのアドバイスや知識を活用し学問を吸収していくことが大切である。





## 2. 部員心得 Ⅱ

### 『己に克ち 礼に復る』

自分の欲望に打ちかって人間として守るべき  
正しい道に従って行動すること。

#### ◆ 役員構成

部の運営に下記の役員を置く

主将

副主将

主務 若干名（学連・リスペクト担当等含む）

副務 若干名

その他 各係りを担当する。※組織図参照

#### ◆ チームの約束事

茶髪・パーマ・髭・ピアス等身だしなみだけでなく、公序良俗に反する行為等。

SNS等への部やその他の誹謗中傷、秘密漏洩。

喫煙、その他規律を乱す行為。

幹部会議での決定事項を守らない事。

※著しく部の名誉を傷つけたり、部の規則や方針を何度も乱した場合は除名する。

#### ◆ その他

関西学生サッカー連盟の主催する行事（観客動員）は必ず出席すること。これは、本学サッカー一部に所属する＝出席の義務があるということを理解すること。

また、学内の行事ごとやサッカー一部として学園が良くなるために率先して行動を起こせるよう努めること。

※詳細は部則を優先とする



# VI. 進路・キャリア支援

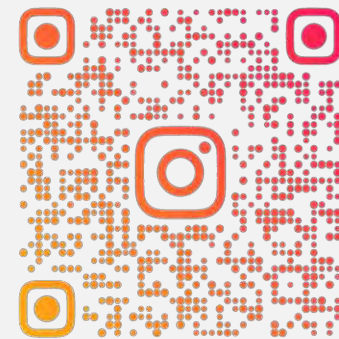


# 1. サッカー部卒業生主な内定先一覧

- ・ 株式会社カインズ
- ・ 株式会社ニトリ
- ・ アイリスオーヤマ株式会社
- ・ 富士フイルムイノベーションジャパン株式会社
- ・ セキスイハイム近畿株式会社
- ・ 株式会社大阪ガスファシリティーズ
- ・ 株式会社日本アクセス
- ・ 国分グループ本社株式会社
- ・ リゾートトラスト株式会社
- ・ 株式会社九電工
- ・ グローリー株式会社 他

***You are the protagonist!***





RYUKA\_UNIV\_FC

# Thank you !

流通科学大学サッカー部 